KNT－CTパートナーズ会総会特集

宿泊券、船車券、観光券を増売

各連合会長のあいさつ

北海道連合会
復活の年に力 発揮を
濱野 清正（洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス）

KNT－CTパートナーズ会会員の皆さま、本年もよろしくお願い申し上げます。

また会員の皆さまにおかれましては新型コロナウイルスにより多大なる影響を受けられておりますことお見舞い申し上げます。

振り返れば昨年、一昨年と新型コロナウイルスの影響によりリアルでの開催ができませんでしたが、本年は久々に会員の皆さまにお集まりいただき、開催する運びとなります。これを契機に宿泊券、船車券、観光券の回復・増売のために結束し、会社側と連携した上で反転攻勢できればと考えます。

具体的には旅行されるお客さまが感染リスクを避けながら安全に旅行できるよう、旅行時における留意事項である「新しい旅のエチケット」を順守した上で、支部役員（情報連絡委員）が中心となり、新しい形での個人・団体向けのイベント開発や「旅なか商品」といわれる着型商品情報の発信と販売促進策を行っていきます。これらのイベント開発においてはクラブツーリズムを中心に地域との連携を図り、北海道全体を盛り上げる活動になればと思います。

また、近畿日本ツーリストの個人旅行においては、従来からの宿泊商品を継続しながら、団体旅行も含め国や北海道により実施される観光産業への助成を活用し、国内の方へ北海道の魅力を伝えるとともに販売拡大につながればと考えます。

会社に対しては環境が目まぐるしく変わる中においてもKNT－CTパートナーズ会北海道連合会の本年度目標達成と北海道全域への送客に大きく期待をしております。

「雨降って地固まる」ということわざがございますが、今年は真の意味で復活の年とすべく大いに力を発揮していただきたいと思います。本部をはじめとして会員の皆さま、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

南東北連合会
共に、顧客の創造を
渡邉 和裕（水織音の宿 山水荘）

KNT－CTパートナーズ会南東北会員の皆さまにおかれましては、厳しい経営環境の中で日々ご奮闘のこととお察し申し上げます。また、日頃よりご支援、ご協力を賜っております関係各位に対しまして心より御礼申し上げます。

さてこのたびKNT－CTパートナーズ会は、第4回目の本部総会を迎えることとなりましたが、南東北連合会においては新型コロナウイルス感染に翻弄され、ほとんど事業が遂行されませんでした。さらに3月16日には東日本大震災から11年目に震度6強の地震に見舞われ、いくつかの温泉地においては、協定会員の施設が被害にあい、長期の休業を余儀なくされました。また、東北新幹線の脱線事故により交通の大動脈が寸断される等、多大な影響を受けることとなりました。しかし、このような時こそ原点に帰り、組織のあるべき姿を見つめ直し、活動を最重要課題の一点に絞って活動すべきだと思います。

経営学者のP・F・ドラッカーはその著者の中で企業の目的は「顧客の創造」であり、企業は顧客のニーズを満足させるために存在すると言っています。とすれば、KNT－CTパートナーズ会の最大の目的は、KNT－CTホールディングスの各会社と連携して顧客を創造し、それぞれのエリアそれぞれの施設に誘客することにあると思います。また、サービスや製品が誕生するまでは、顧客の「ニーズ」は「潜在的欲求」として埋もれているだけで、「ニーズ」に合わないと「有効需要」として表面化されません。

P・F・ドラッカーはそこを解決するのは「マーケティング」と「イノベーション」だけであると言っています。われわれパートナーズ会は会社と共に「顧客の創造」のために「マーケティング」および「イノベーション」に関する情報を共有し「顧客のニーズ」に合った商品に共に取り組むべきであると思います。

最後になりますが、会員の皆さまのご繁栄をご祈念するとともにさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

北東北連合会
地域誘客で観光復活を
菊地 善雄（愛真館 ホテル紫苑）

新型コロナウイルスの収束が見通せない厳しい環境の中、KNT－CTパートナーズ会会員の皆さまにおかれましては日々ご奮闘のこととご推察申し上げます。

日頃より北東北連合会の活動にご支援、ご協力をいただいております関係各位の皆さまにはこの場を借りて御礼を申し上げます。

新型コロナウイルスの影響から、北東北連合会においては昨年度までの約2年間、事業活動の中止や規模縮小などほとんどの事業活動において本来の活動ができない状況が続きました。

そのような中でも県民割（地域観光事業支援）の地域ブロックへの対象拡大や期間の延長など観光に対する環境の改善、そして中止や延期の考え方が主流だった修学旅行がこの約2年間のコロナ禍の知見を生かして、方面変更など実施を前提とした考え方に変わってきたことは明るい材料と言えるかもしれません。今年度はこのようなことから連合会会員各社がコロナ収束後を見据えた観光業本来の仕事ができるよう連合会としても効果的な事業を進めてまいりたいと考えております。

北東北では本年7～9月に北東北3県とJR東日本、観光関連事業者等が一体となった北東北三県大型観光キャンペーン「ドキドキ、キタキタ、北東北」が実施されます。北東北連合会としましては、コロナ禍からの復活の足掛かりとしてこのキャンペーンに積極的に取り組んでまいりますので、KNT－CTホールディングス各社におかれましても商品造成など北東北各県へお客さまがお越しいただける仕掛けづくりをお願いしたいと思います。

最後になりますが会員ならびに関係各位の皆さまのご繁栄をご祈念するとともにさらなるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

関東甲信越連合会
SDGs素材など開発
春原 良裕（志賀ハイランドホテル）

平素より関東甲信越連合会の事業活動に対してKNT－CTホールディングスグループならびにパートナーズ会会員の皆さまには、多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は、脱新型コロナウイルスで期待をしましたが、一昨年に続き新型コロナウイルス変異株の拡大により度重なる「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」の発出、さらに「ロシアのウクライナ侵略」によりこれまでに経験したことのない危機的な状況になりました。

会員の皆さまが大変ご苦労されていることとご推察いたします。

この未曽有の困難を会員の皆さまと一致団結して乗り越えていきたいと思います。

そのような状況の中、会社は、昨年10月に地域会社8社を合併し新生「近畿日本ツーリスト株式会社」をスタートさせました。

その中で会社は、事業の方向性として「教育旅行事業」「公務・地域共創事業」「Web販売」の三つの事業に注力することを掲げております。

連合会としても旅行を取り巻く環境が大きく変化する中、迅速に対応できる関東甲信越連合会を会社とともに創り上げていきたいと考えております。

会員の皆さまが新型コロナウイルスの感染防止対策の徹底をして今後、再開される「Go To トラベルキャンペーン」を足掛かりに各支部地域の活性化に貢献してWith コロナの新たな旅の楽しさを提供する旅行スタイルの定着を目指して会社と一体となって推進してまいります。

管内各支部の地域ごとの特性を生かした教育旅行、地域交流事業やエリアキャンペーン等で域内商品販売を目的に、団体、個人旅行の需要喚起の一躍を担っていきたいと考えております。

さらにクラブツーリズムの企画力、集客力を生かした地域イベントやこれを生かした着地型旅行商品の開発に協力し、地域への顧客拡大を目指します。

新KNTが目指す「地域社会の発展に貢献し、地域で最も愛される会社」のビジョンに協力し、会員皆さまへの誘客を中心に地域での展開を活性化させることにも注力してまいります。

また、連合会として四つの方針を掲げて進んでまいります。

①パートナーズ会事業の第一義である宿泊券、船車券、観光券の増売施策に積極的支援と協力を

②地域自治体等と連携してSDGs素材の開発、旅ナカ商品、着型商品の情報提供しWEB商品への活用を進め積極的に参画協力をしていく

③会社と共同で連合会、支部主導のエリアキャンペーンや域内販売活動や商談会の実施

④社員現地研修、情報連絡会議等への宿泊部会、運輸部会、観光部会との協力、連携を強化する

本年度も旅行業界の回復には先行き不透明な状況が続くことが予想されますが、一刻も早い新型コロナウイルスの収束を祈念し、再び活気ある関東甲信越連合会を取り戻せるようKNT－CTホールディングスグループとより密接に連携し困難を乗り越えて事業活動を推進してまいります。

最後になりましたが、関東甲信越連合会の今後の活動にご理解ご協力とKNT－CTホールディングスグループのご支援、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

首都圏連合会
新しい「旅」へ事業推進
鈴木 茂男（ホテル南風荘）

日頃よりご厚情を賜っております関係各位に対し心より御礼申し上げます。

今期も引き続き首都圏連合会の会長を仰せつかりました。

2年ほど続いております新型コロナウィルス感染症の影響ですが、昨年からは政治も人流をただ止めるだけではなく、経済を回しながら感染対策を行っていくような方針を出しております。

首都圏連合会ではこのような中でどうすれば活動できるのかを各支部で協議し事業を進めております。主に個人型社員研修としてパートナーズ会各施設への宿泊研修となりましたが、近畿日本ツーリストをはじめクラブツーリズムの社員の方に多くご参加いただきました。

今後は昨年11月、12月に旅行需要が一時回復していったようにコロナ感染が収束し、旅行需要が爆発するときが必ずやってきます。本年度は観光施設、運輸施設とも協力し、各支部での活発な事業を行っていただきたいと考えております。

4月より教育旅行委員会首都圏ブロックも活動が始まります。首都圏ブロックでは代議員の皆さまによる支部活動をメインとしてまいります。教育旅行といっても、修学旅行のみではなく、研修旅行や移動教室、勉強合宿やスポーツイベント事業など幅広い展開も含まれ、今後に期待ができます。

各施設でいろいろと考えがおありかとは思いますが、新しい試みとしてまずはご参加いただき地域誘客を一緒に進めていきましょう。

米田社長も「KNT－CTをこれまで支えてきたのは、まぎれもなく旅行を主とした既存事業の団体、個人、クラブツーリズム、コーポレートビジネスです。どんな方向に向かおうと『旅』を通じて会社に貢献する企業であることに変わりない、旅が持つ力を一番信じる会社でありたい」とお話しされています。

旅行業界の回復に時間がかかるのか、急激に回復するのかはまだまだ見通しが立ちませんが、KNT－CTと一緒になり、新しい「旅」の在り方を考え、首都圏連合会はKNT－CTホールディングスとより密接に連携し事業活動を推進してまいります。

今後の活動にご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

宿泊客の満足度を向上させるお手伝い

近畿日本ツーリスト商事オリジナル 環境配慮商品

環境にやさしい”竹”素材のアメニティを

オリジナル包材でご提供。竹素材であることが一目でわかるように、竹をモチーフにしました。温かみを感じさせる落ち着いた色で、どんな雰囲気にも合うデザインです。

竹素材のアメニティの他、お米やコーンスターチを配合した**バイオマス素材のアメニティ**も多数ご用意しております。
また再生紙100%「トイレットペーパー」、ラベル部分にバイオマスインクを使用した「ペットボトルのミネラルウォーター」等様々な視点から環境を考えた商品をご提案致します。

近畿日本ツーリスト商事、ミキモト コスメティックス が贈る、真珠から生まれた、うるおいのヘア&スキンケア

「世界中の女性を真珠で美しく飾りたい」

そう願ってきたミキモトコスメティックスが、真珠の中に肌の乾燥を改善する希少な成分があることを発見したのは、およそ40年前のこと。以降、真珠を徹底した化学の目で見つめ続けてきました。

類い稀な美しさと、生命力を秘めている「真珠」。その神秘的なパワーが注ぎ込まれた真珠の美力がつややかで、しっとり潤う髪と素肌へ導きます。

ホテル・旅館限定商品

バスルームに広がる、「フローラルフルーティーマリン」のみずみずしくナチュラルな香り。贅と気品にあふれた至福の時をお楽しみください。
・シャンプー・コンディショナー・ボディソープ

近畿日本ツーリスト
株式会社近畿日本ツーリスト商事
〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14-24　西新宿KFビル502
TEL03-6890-9660 FAX03-6890-6608
（協賛：近畿日本ツーリスト商事　販売協力会）

営業所一覧

札幌商事営業所	011-241-9001	名古屋商事営業所	052-561-8743	西日本オペレーションセンター	06-7659-0112
仙台商事営業所	022-263-7915	金沢商事営業所	076-224-6624	保険センター	03-6890-9662
東京商事営業所	03-6890-9661	大阪商事営業所	06-6649-0521	EC事業部	03-6890-9665
熱海商事営業所	0557-85-5327	広島商事営業所	082-536-3081	建装・FFE事業部	03-6890-9664
北関東信越商事営業所	025-245-5252	福岡商事営業所	092-282-5307	㈱近畿日本ツーリスト沖縄	098-864-1166